

公表:令和元年11月12日

【5/5:100%】 事業所名: 児童発達支援ひかり

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5				
	②	職員の配置数は適切であるか		3	2	時間帯によって職員配置不足が生じる。職員派遣で対応。	安定した利用率(定員5名)の確保、リハスタッフとの関係を強化する。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5				
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3	1	1	個別支援計画に沿って日々、ミーティングを行い気付いた点を出し合い、改善につなげている。	
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5				
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	2		会報並びに事業所内に掲示している。	ホームページを今年度見直したので、公表していく。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	4			第三者評価は予定にない。保護者懇談や個別の意見要望を保護者の皆さんからいただく。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3	1	1	全職員研修には参加している。また勤務調整も行っている。	昨年度から発表の機会を設け、実践研修等には積極的に取り組んでいる。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5				
適切な支援の提供	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4		1		全員が個々の能力、特性について情報を共有し、支援に繋げていく。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	2		3	意見を交わせる環境づくりに心掛ける。	保育士が中心に計画を立て、スタッフの意見を盛り込んでいく。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3	1	1	意見を交わせる環境づくりに心掛ける。	
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	1	2	2	長期休暇時は利用児童も多いことから、グループ分けなど工夫していく。	
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5				

	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	2	1	2	ミーティングのあり方に工夫を要していく。	二交代制のため全員ではできないがチームとして行っている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		4	1		児童発達と放課後等デイの多機能なので、終わりの打合せは勤務体制から無理なので翌朝行う。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5			記録の中で状況を評価し、母と相談し計画変更もある。	
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5				
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	2	2	1	個別支援計画に個々の活動を明示し支援に繋げている。	
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3	2			児童発達支援管理責任者と担当者が出席するよう体制を整える。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5			授業見学をすることで顔の見える関わりをしている。	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4	1			診療情報提供書や個人票を必ず頂くようにしている。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	1			必用に応じ電話やメール、訪問等で情報を得るようにしている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5			事業所内は勿論、学校の実習とも協働した支援を行っている。	
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	1	1		児童の照会や情報提供をいただき、支援に繋げている。また、研修にも参加している。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	2	2	計画段階である。	保護者によっては必要ないとの声もある。成長と共に広く交流も必要と考え計画し理解を求めていく。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	3	1		全職員が関わりを持てるよう工夫が必要と考える。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5				
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	1	3	ペアレントトレーニングはしてないが工夫した関わりを持っている。	母親から家庭の様子を聞き、また事業所の様子を伝え、児童を中心に交流を図っている。

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	1			児童発達支援管理責任者が丁寧に説明している。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	2	3			モニタリングや支援計画時に意見を求めている。また、伺う体制はできている。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	3	1	毎年保護者懇談会を行っているが、参加者が少ない。	任意の父母の会はないので、保護者懇談会を企画し連携を図っている。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5				苦情解決委員会を重要事項説明書で提示し、窓口職員も周知している。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	1			工夫を凝らした会報を作成している。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	5				
	③⑯	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5				
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	2			毎年7月にひかり祭りを開催し、町内にも回覧、楽しんでいただいている。また、成人式等の行事にも会長に来ていただく。
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	2	3			保護者まで周知していないが、職員にはマニュアルを見えるところに下げている。
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5				
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5				虐待防止委員会で研修を行うとともに虐待防止セルフチェックも行っている。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5				虐待防止委員会で拘束に対する同意を求めるが、対象児童はいない。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5				
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3	1	1		事例集はしていないが事故防止対策委員会を通し、検証している。

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

公表:令和元年11月12日

事業所名: 放課後等デイひかり

保護者等数(児童数)

回収数 6/10

割合 60

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	6					
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	5	1				個別支援計画に沿って適切に支援する。
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	6					
適切 な支 援の 提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	6					
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	6					
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1		2	3		
保 護 者 へ の 説 明 等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	6					
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	6					
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	5	1				モニタリングや支援計画を通して対応している。
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2			4		任意の父母の会がないので、毎年11月に保護者懇談会を企画し繋がりを持っていただく。
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	2			4		重要事項説明書を通して苦情解決委員会や窓口対応等説明している。受け付け体制も整っている。
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	5	1				どちらともいえないの声があることを反省し、プライベートに配慮した体制を作っていく。
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	6					
	⑭ 個人情報に十分注意しているか	5			1		個人情報保護に対しては、就業規則でも謳っているため、適正に対応する

非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	2	2		2	緊急時の連絡先の確認。流行性の予防啓発はしている。しかし、各種マニュアルの説明まではしていないが、対応においては職員に周知している
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	1			5	年2回避難訓練を消防立ち合いで行っている。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	6				
	⑱	事業所の支援に満足しているか	5	1			区域によっては送迎の問題、食事料金の意見等いただいているので、納得できる改善策を見出す

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。